



目次	
1. 長島ダムの概要	2
2. 水源地域における取り組み	5
3. 水源地域対策特別措置法	9
4. 水源地域対策基金	20
5. その他の施策	23

1

# 1.長島ダムの概要

2





## ダム起業者が行う補償（長島ダムの例）



8

## 3. 水源地域対策特別措置法

9

## 水源地域対策特別措置法（略称：水特法）

■ 水源地域対策特別措置法；昭和48年（1973年）制定

### 第一条（目的）

この法律は、ダム又は湖沼水位調節施設の建設によりその基礎条件が著しく変化する地域について、生活環境、産業基盤等を整備し、あわせてダム貯水池の水質の汚濁を防止し、又は湖沼の水質を保全するため、水源地域整備計画を策定し、その実施を推進する等特別の措置を講ずることにより関係住民の生活の安定と福祉の向上を図り、もってダム及び湖沼水位調節施設の建設を促進し、水資源の開発と国土の保全に寄与することを目的とする。

■ 水特法に基づく措置は、主に下記の措置等で構成されています。

### 第四～七条（水源地域整備計画に基づく整備事業）

第一二条（整備事業についての負担の調整等）

第一三条（固定資産税の不均一課税に伴う措置）

第一四条（水源地域の活性化のための措置）

10

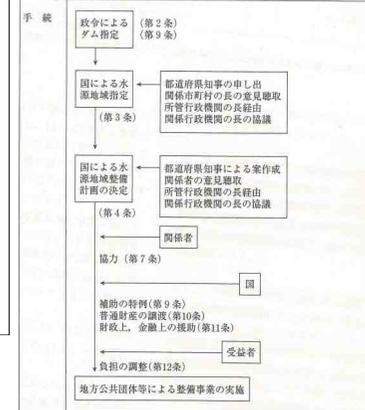
## 水源地域整備計画の手続きの流れ

■ 水源地域整備計画の手続きの流れについては右図のとおりです。

### （主な手続きの流れ）

■ 都道府県知事が水源地域整備計画の案を作成し、国土交通大臣へ提出することとなっています。

■ 国土交通大臣は、関係行政機関の長と協議して、水源地域整備計画を決定します。



水源地域整備計画の手続きの流れ  
（多目的ダムの建設第1巻より抜粋）

11

## 水源地域整備計画に基づく整備事業

水特法第5条の1及び水特法施行令第2条により規定

- |          |                   |
|----------|-------------------|
| ・ 土地改良   | ・ 農林漁業共同利用施設      |
| ・ 治山     | ・ 自然公園            |
| ・ 治水     | ・ 公民館等            |
| ・ 道路     | ・ スポーツ・レクリエーション施設 |
| ・ 簡易水道   | ・ 保育所等            |
| ・ 下水道    | ・ 老人福祉センター等       |
| ・ 義務教育施設 | ・ 地域福祉センター        |
| ・ 診療所    | ・ 無線電話            |
| ・ 宅地造成   | ・ 消防施設            |
| ・ 公営住宅   | ・ 畜産汚水処理施設        |
| ・ 林道     | ・ し尿処理施設          |
| ・ 造林     | ・ ごみ処理施設          |

以上の24区分の事業から必要な事業を選択します。

12

## 長島ダム水源地域整備計画の手続き

- 昭和54年4月17日 政令によるダム指定
- 昭和56年3月 6日 水源地域の指定
- 昭和56年3月 9日 静岡県が水源地域整備計画の案を所管大臣に提出
- 昭和56年3月27日 水源地域整備計画の決定

<長島ダムの水源地域整備計画の内容>

- ・ 事業 : 18区分 35事業
- ・ 費用の負担者 : 川根本町、島田市、焼津市、掛川市、藤枝市、御前崎市、菊川市、牧ノ原市、吉田町、静岡県、国

13

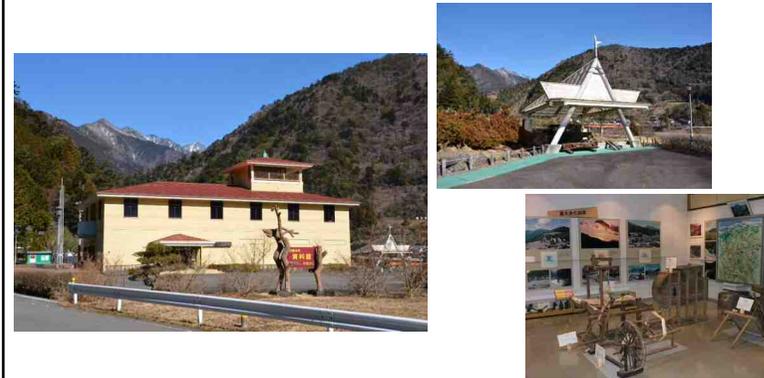
## 水源地域整備計画の概要（長島ダムの例）



14

## 資料保存館整備事業（やまびこ資料館）

- 平成4年10月に開館しました。
- 大井川流域の自然との調和・共存を図りながら営んできた水源地域の生活と文化に焦点をあてた貴重な資料の保存・展示をしています。



15

## 温泉休憩棟整備事業（接岨峡温泉会館）

- 昭和59年4月に開館しました。
- 地域の資産である温泉を活用した施設で、近年は年間2万人を超える利用者がいます。



16

## 運動公園整備事業

- 接岨地区の運動場及びグランドゴルフ場を整備し、温泉の宿泊所と一体となって高齢者等に利用されています。
- 当該地区はカジカガエルの生息地であったことから、学識者の助言を得ながら生息池を整備し、生息環境の保全に努めています。



17

## 遊歩道整備事業

- 接岨峡温泉駅を起点とし、左岸にある8種類の橋を渡り、接岨峡温泉駅に戻る回廊を整備しました。



18

## 設楽ダムの水源地域整備計画の手続き

- 平成21年1月23日 政令によるダム指定
- 平成21年3月 3日 水源地域の指定
- 平成21年3月 3日 愛知県が水源地域整備計画の案を所管大臣に提出
- 平成21年3月30日 水源地域整備計画の決定

### <設楽ダムの水源地域整備計画の内容>

- ・事業 : 11区分 79事業
- ・費用の負担者 : 設楽町、新城市、蒲郡市、豊川市、豊橋市、田原市、愛知県、国

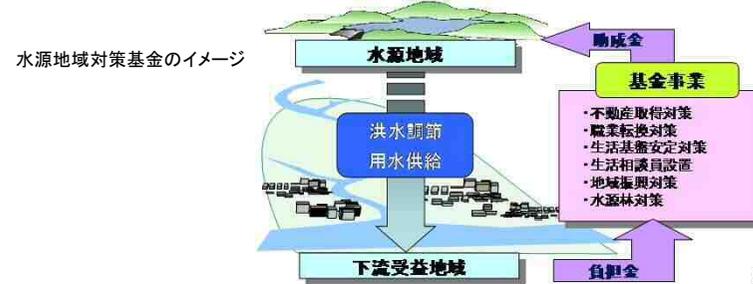
19

## 4.水源地域対策基金

20

## 水源地域対策基金

- 生活再建対策と水源地域の振興対策を積極的に推進することを目的として、法律等に基づく各種制度による地域整備を補うために、水源地域と受益地域の関係地方公共団体等を構成員とする水源地域対策基金が各地で設立され、各種の事業を展開しています。
- 水源地域対策基金は、水特法による水源地域対策を補完し、よりきめ細かな水源地域対策を行うことを狙いとして設立されています。



## 公益財団法人 豊川水源基金の概要

○目的 豊川水系において水源林地域対策及び水源地域対策等を講ずる地方公共団体等に対し助成等を行うことにより、豊川水系における治水及び水資源の安定的確保を図り、もって関係地域の振興と流域の一体的な発展に資すること

- (昭和52年12月17日; 設立認可(県))
- (昭和56年1月7日; 変更認可(国))
- (平成24年4月1日; 公益認定法人移行)

○事業内容

1. 水源林対策に対する助成
2. 水源林対策の一般振興対策に対する助成
3. 水没関係住民の生活再建対策に対する助成
4. 水源地域の整備及び振興に対する助成
5. 水源林の取得事業
6. 水源林地域対策及び水源地域対策の実施に必要な調査研究事業
7. その他基金の目的を達成するために必要な事業

22

## 5.その他の施策

23

## 「森と湖に親しむ旬間」の概要

- 国土交通省及び林野庁では、昭和62年度から、国民の皆さんに森林や湖に親しむことにより、心身をリフレッシュしながら、森林やダム等のもっている自然豊かな空間や社会生活に果たしている役割について理解を深めていただくことを目的として、毎年7月21日から31日までを「森と湖に親しむ旬間」として定めています。
- 毎年、この期間中には全国の多くのダム等において、ダム見学会や森林学習といったダムや森林の役割をより身近に感じられるようなものをはじめ、様々なイベントが開催されています。

24

## 「森と湖に親しむ旬間」(長島ダムの例)

- 長島ダムでは、平成25年度には夜のナイトツアー、ダム湖パトロール船への乗船、ダムの水の使われ方や森の役割などの学習、カヤックツアー等を実施しました。

25

## 水源地域ビジョンの概要

- 水源地域ビジョンは、ダムを活用した水源地域の自立的・持続的な活性化を図り、流域内の連携と交流によるバランスのとれた流域圏の発展を図ることを目的として、ダム水源地域の自治体、住民等がダム事業者・管理者と共同で策定主体となり、下流の自治体・住民や関係行政機関に参加を呼びかけながら策定する水源地域活性化のための行動計画です。

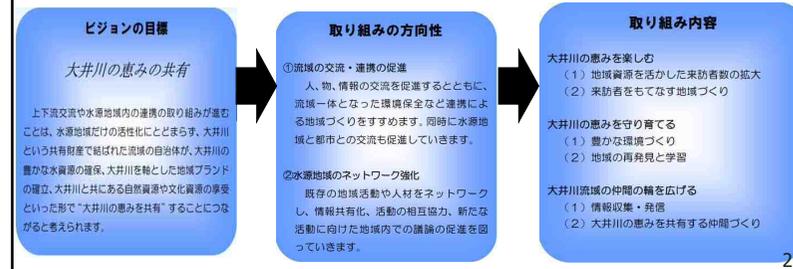
### (事業の内容)

ダム湖周辺の豊かな水辺と緑を活かした公園整備等、地域の特色とダムを活かした連携によるハード整備・ソフト対策を行います。また、水を軸とした地域間交流、地場産業の振興、豊かな自然・文化の提供等も行います。

26

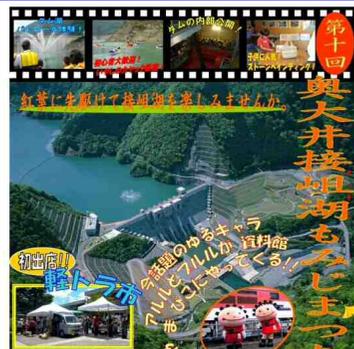
## 長島ダム水源地域ビジョン

- 長島ダム水源地域ビジョンは平成15年度に策定され、大井川流域の住民が“大井川の恵み”を共有することを目指し、住民及び行政が連携し取り組んでいくこととされています。
- 長島ダム水源地域ビジョンの実現に向けて、長島ダム水源地域ビジョン推進会議を設置(流域住民、関係団体、本川根町、長島ダム管理所から構成)して活動の輪を広げています。



27

## 奥大井接岨湖まつり（長島ダムの例）



平成25年10月19日（土）  
10時～16時  
主催：長島ダム水源地域ビジョン推進会議  
大井川長島ダム流域連携協議会

- 長島ダム水源地域ビジョン推進会議の主催により平成16年度から毎年、「奥大井接岨湖まつり」を開催し、地域住民と交流を図っています。
- 平成25年は、紅葉ハイキング、接岨名物販売、長島ダム探検ツアー、ダム湖パトロール体験、カヤック教室等を実施しました。



紅葉ハイキング

長島ダム探検ツアー

## 大井川長島ダム流域連携協議会

### <目的>

- 本協議会は、水源地域に自立と振興を支援し、流域圏の治水・利水機能等を確保するとともに、流域圏全体の発展を図ることを目的に平成14年度に発足されました。
- 本協議会は、水源地域の川根本町に加えて、ダム下流の受益地である島田市、焼津市、掛川市、藤枝市、御前崎市、菊川市、牧之原市、吉田町から構成されています。
- 具体的には、長島ダム周辺植栽イベント、旅行会社と連携したミステリーウォークバスツアーの開催などを行っています。

## 長島ダム周辺植栽イベント

- 長島ダム管理所では斜面保護のために植栽を行っていましたが、鹿による食害を受けたことを契機に、大切な水源を守るといった観点から、平成20年度以降は大井川長島ダム流域連携協議会的主催により毎年、ダム下流の斜面にシバザクラ（芝桜）の植栽を行っています。
- 流域にお住まいの地域住民の協働により、平成25年度には約200名で植栽を行いました。
- 「大井川流域交流広場」と名付けられ、シバザクラの植栽を通じて流域住民同士の交流を図るとともに、日頃訪れることの少ない長島ダムの見学も併せて行うことで、水資源に対する認識を深めてもらっています。



シバザクラ  
植栽状況



見頃を迎えた芝桜

## 長島ダムにおける最近の取り組み

- 長島ダム管理所では、観光協会や企業と連携して観光ツアーのコースに長島ダム見学を組み入れています。
- 大井川流域は南アルプス国定公園に指定され自然豊かな地域で、接岨峡温泉、アプト式電気機関車（日本唯一）が走る「南アルプスあふとライン」、SL列車が走る大井川鐵道など観光資源に恵まれています。
- 平成25年度には、アプト式鉄道やSL列車（大井川鐵道）と連携し長島ダムの見学会を行いました。



アプト式鉄道

おわりに

